

応用統計学会チュートリアルセミナーのご案内

応用統計学会第28回シンポジウムが2006年5月27日(土)に国立保健医療科学院にて開催されます。応用統計学会では、シンポジウムの前日の午後にチュートリアルセミナーを企画しました(チュートリアルセミナー参加費はシンポジウムとは別ですのでご注意ください)。

今回のチュートリアルセミナーのテーマは、「観察データからの因果分析ー共変量調整の立場からー」です。電子化情報の蓄積が進む中で、調査・観察・実績データなどの非実験データに基づく因果分析の統計的方法論は、応用範囲が広く益々その重要性が注目されてきています。今回のセミナーでは、この分野で第一人者の講師の先生方に時間を十分に取っていただき、初心者向けにわかりやすく、因果分析としての、潜在変数を含む構造方程式モデル(SEM)や傾向スコア法を共変量調整の視点から解説していただきます。

討論及び質疑応答の時間も取っておりますので、奮ってご参加くださいませ。

1. 日 時：2006年5月26日(金) 13:30-17:00
2. 会 場：国立保健医療科学院講堂 <http://www.niph.go.jp/access/index.html>
(〒351-0197 埼玉県和光市南 2-3-6)
3. 参加費：正会員 2,000 円，非会員 5,000 円，学生(正会員，非会員とも) 1,000 円
4. テーマ：観察データからの因果分析ー共変量調整の立場からー
5. オーガナイザー：渡辺美智子(東洋大学)
6. 講師と演題：
狩野裕先生(大阪大学大学院基礎工学研究科)：
「SEMによる因果分析入門：パス解析から傾向スコアまで」
星野崇宏先生(東京大学大学院総合文化研究科)：
「傾向スコアを用いた準実験及び観察研究からの因果分析について」
7. 申し込み方法：特に事前に参加希望の申し込みは必要ありません。当日会場にお越しください。
8. その他：チュートリアルセミナーおよびシンポジウム当日に応用統計学会(年会費：5,000円)への入会の意志を示された方は、チュートリアルセミナーおよびシンポジウム(正会員：3,000円，非会員 5,000円，学生 1,000円)共、参加費は正会員扱い致します。この機会に是非学会にご入会下さい。
9. 照会先：
〒107-0062 東京都港区南青山 6-3-9 大和ビル 2F
(財)統計情報研究開発センター内
応用統計学会事務局 applstat@sinfonica.or.jp, FAX: 03-5467-0484